

第9回世界自閉症啓発デーin ちば

～みんな大切な仲間です～

千葉県自閉症協会は、千葉県発達障害者支援センターCAS、千葉市発達障害者支援センターとともに「世界自閉症啓発デーin ちば実行委員会」を組織して、今年4月1日（土）に Qiball（きぼーる）（千葉市中央区中央4-5-1）1Fアトリウムで「第9回自閉症啓発デーin ちば」を開催しました。千葉県と千葉市が共催、ジェフユナイテッド市原・千葉と千葉大学こどものこころ発達教育研究センター、NTTデータグループ有志社員一同が協力下さいました。

会場では自閉症の方たちが奏でるミニコンサート、キャラバン隊「トリオ・ホ・リック」の公演、ブラスバンドのリオマイカルバンドの演奏、障害のある人もない人も一緒になって楽しむミュージカル、劇団 JAMBO の公演と盛りだくさんのプログラムでとても盛り上がりました。また、JR千葉駅前では3000枚の啓発チラシとボールペンを配布しました。



4月1日に先立ち、3月11日にはジェフユナイテッド市原・千葉の試合会場でチラシとボールペンを配布し、電光掲示板に啓発メッセージが表示されました。また、県内各地域でより多くの一般県民の方に自閉症について知って頂くため、成田、木更津、柏、我孫子、松戸、流山、旭の各駅でチラシとボールペンを配布しました。4月2日から8日まで、千葉ポートタワーをブルーにライトアップしました。